PlayStation
FINAL FANTASY VII™
ファイナルファンタジーVII

CONTENTS

プレイヤー
1人

SLPS 00700～00702

それは、

巨大企業・神羅が支配する魔晄都市で、反乱グループの手により、壱番魔晄炉が爆破された。
そのグループの名はアバランチ。星の生命・魔晄エネルギーを吸い取り、自然を破壊する
神羅に反抗するため、秘密裏に結成された集団だ。過去、ソルジャーとして
神羅で活躍したクラウドも、今回の爆破作戦に加わっていた。
あまりにも強大な敵・神羅に対し、はたしてクラウドたちは、
滅びゆく星の生命を救うことができるのか!?

星の命運を賭けた戦い。

【ゲームの始め方】

●初めてゲームをプレイされる方へ

まずプレイステーション本体のオープンボタンを押し、ホルダーを開けます。次に『ファイナルファンタジーⅦ』の１枚目のCD-ROMを入れて、ホルダーを閉めます。そして本体の電源を入れます。これでデモ画面が始まれば準備完了です。このデモ画面で○ボタンを押せば、『NEW GAME』か『つづきから』を選ぶ画面が表示されます。方向キーを使って『NEW GAME』に指カーソルをあわせたのち、○ボタンを押せばゲームがスタートします。冒険の記録をセーブするには、本体にある左右どちらかのメモリーカード差込口(スロット)に、別売りのメモリーカードを差し込んでおいてください。(セーブについては33ページへ)

SLPS 00700～00702

●セーブ(記録した)データから続きを楽しみたい方へ

前回のプレイ終了時のCD-ROMとセーブデータが入っているメモリーカードをプレイステーション本体にセットしたのち、電源を入れます。デモ画面から『NEW GAME』か『つづきから』を選ぶ画面に切り換えたのち、『つづきから』を選択してください。続いてメモリーカードが差し込んであるほうのスロット(『SLOT1』か『SLOT2』のどちらか)を選び、○ボタンを押します。

ファイルの選択画面で、冒険を再開したいデータファイルを選んでください。万が一、うまくロードできない場合は、本体の電源を入れたままメモリーカードを抜いて、ふたたび差し込んでみてください。

●ゲームの途中でディスクを交換する際の注意点

『ファイナルファンタジーVII』は、プレイステーション用RPG初のCD-ROM 3枚組です。冒険が進むと、美しいイメージCGとともに“ディスク○に交換して下さい”のメッセージが表示された画面が現れます(○には1~3の交換するディスクの番号が入ります)。電源を切らずに本体のホルダーを開け、現在セットされているCD-ROMを指定された番号のCD-ROMと交換してください。ホルダーを閉じて○ボタンを押すと、ゲームの続きを楽しむことができます。なおイメージCGの絵柄は毎回、画面を表示するときにランダムで変化します。

冒険を進めていくうちに、仲間たちや物語上重要な人物に出会うことになります。以下、ゲームに登場する、主なキャラクターを紹介します。ちなみにゲームの進め方によっては、仲間にすることができないキャラクターもいます。

【登場人物の紹介】

CLOUD
クラウド・ストライフ

年齢21歳。元・神羅カンパニー精鋭戦士『ソルジャー』の一員。現在はひとり放浪する何でも屋である。反神羅組織『アバランチ』に雇われ行動をともにするが、やがて星をめぐる巨大な戦いの渦に巻き込まれていく。手にした大剣は、目の前のものすべてを両断する破壊力をもつ。

BARETT
バレット・ウォーレス

年齢35歳。神羅カンパニーの支配体制に反対する反神羅組織『アバランチ』のリーダー。圧倒的なそのパワーと、右腕に装備された特別製のガンで敵をけちらす、良くも悪くも一直線な男だ。過去、とある事件で妻を亡くし、現在は娘のマリンと暮らしている。

TIFA
ティファ・ロックハート

年齢20歳。持ち前の明るさで、パーティの仲間たちを勇気づける前向きな女性。かわいい顔に似合わず、己の拳のみで戦う格闘術の使い手。反神羅組織『アバランチ』の主要メンバーのひとりでもある。クラウドとは幼なじみで、彼に少なからず好意を抱いているが、口には出せずにいる。

AERITH
エアリス・ゲインズブール

年齢22歳。どこか神秘的な雰囲気をたたえた、美しい女性。魔晄都市で花売りをしていたが、ふとしたことでクラウドと知り合い、彼らの旅に大きな役割を果たすことになる。武器による攻撃よりも、魔法を中心にした戦法が得意。

RED XIII
レッドサーティーン

年齢・性別ともに不詳。その名の通り、燃えるような赤い毛並みの恐ろしい外見とはうらはらに、その知能は人間を超えるとも言われている。鋭い爪と牙をいかしての接近戦を得意とするが、それ以外は一切不明。この名前すら本名かどうか定かではない。謎多き魔獣である。

CID

シド・ハイウインド

年齢32歳。口は悪いがハートは熱い、
夢見る心を忘れない熱血オヤジパイロット。
海だろうが空だろうが、舵を握らせたら彼の
右に出るものはなく、いつかは
無限の星空を飛行したいと願っている。
手製のランスと豊富なメカニックの知識を武器に、
危険の真っただ中に突撃するナイスガイ。

CAIT SITH

ケット・シー

年齢不詳、種族も不明。言葉遣いからすると、
男性（オス？）のようだ。デブモーグリのぬいぐるみに
生命を吹き込み、いつもその背中に乗っている。
戦闘では、おもちゃ箱をひっくり返したような
スチャラカな攻撃が得意。趣味は占いだが、その結果は
性格同様かなりいいかげん。

YUFFIE

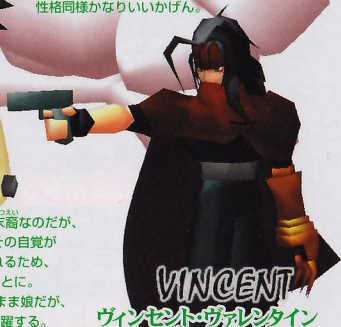
ユフィ・キサラギ

年齢16歳。由緒ただしい『ニンジャ』の末裔(まつえい)なのだが、
服装を見てもわかるように、本人にはその自覚が
まったくない。『あるモノ』を手に入れるため、
強引にクラウドたちについていくことに。
ずる賢く、自分のことしか考えないわがまま娘だが、
戦闘では大手裏剣や忍術を駆使して活躍する。

SEPHIROTH

セフィロス

クラウドの先輩であり、歴戦の神羅(しんら)ソルジャー
だった男。その過去は神羅(しんら)の極秘ファイルにのみ記される。
精鋭ソルジャー部隊の中でも、トップクラスの実力を誇る。
手にした長剣は強力な攻撃力を秘めており、
彼以外の人間には扱えない代物(しろもの)。現在は行方不明。

VINCENT

ヴィンセント・ヴァレンタイン

年齢27歳。端正(たんせい)な容貌(ようぼう)をもちながら、
どこか暗い影をただよわせる謎の男。
彼がクラウドたちに同行する背景には、
神羅(しんら)との過去の因縁が深く関係しているらしい。
一見するとスマートな体型だが、
その身体には恐るべき能力が秘められているという。

#【コントローラの使い方】

ここではコントローラを使った、基本の操作全般をご説明します。くわしくは各項目のページをご覧ください。（フィールドについては10ページ、戦闘については12ページ、メニューについては18ページへ）

スタートボタン

●フィールド画面
　1）ワールドマップ画面でのマップ表示の切り換え。
●メニュー画面／使用しません。
●戦闘画面
　1）戦闘の一時中断／再開。

セレクトボタン

●フィールド画面
　1）キャラクターの位置をポジションカーソルで表示／非表示。
　2）ワールドマップ画面でのマップ表示の切り換え。
●メニュー画面／使用しません。
●戦闘画面
　1）ヘルプウィンドウのオン／オフ。

L 1ボタン

●フィールド画面
　1）移動中に押すと、押している間だけ左45°の方向に進みます。
　2）ワールドマップを移動中、キャラクターが左方向へ曲がります。
　3）ワールドマップで停止しているとき、左回りで周囲を見渡します。
　4）名前入力画面のとき、『ひらがな』『カタカナ』『えいすう』の選択。
●メニュー画面
　1）パーティの並びと同じ順番で、対象となるキャラクターを選択。
　2）アイテムや魔法の選択時に、スクロールバーを上へジャンプさせます。
●戦闘画面
　1）R 1ボタンと同時に押し続けると、戦闘から逃げだします。
　2）全体・単体のターゲット切り換えができます。

L 2ボタン

●フィールド画面
　1）ワールドマップでの視点を切り替えます。
●メニュー画面／使用しません。
●戦闘画面／使用しません。

方向キー

●フィールド画面
　1）フィールドやワールドマップ画面でのキャラクター移動。
　2）メッセージの選択。
　3）お店で売り買いしたい武器や防具、アイテム等の選択。
●メニュー画面
　1）指カーソルの移動。コマンドの選択。
●戦闘画面
　1）指カーソルの移動。コマンドの選択。

R１ボタン

●フィールド画面
　１）移動中に押すと、押している間だけ右45゜の方向に進みます。
　２）ワールドマップを移動中、キャラクターが右方向へ曲がります。
　３）ワールドマップで停止しているとき、右回りで周囲を見渡します。
　４）名前入力画面のとき、『ひらがな』『カタカナ』『えいすう』の選択。

●メニュー画面
　１）パーティの並びとは逆の順番で、対象となるキャラクターを選択。
　２）アイテムや魔法の選択時に、スクロールバーを下へジャンプさせます。

●戦闘画面
　１）Ｌ１ボタンと同時に押し続けると、戦闘から逃げだすことができます。
　２）全体・単体のターゲット切り換えができます。

R２ボタン

●フィールド画面／使用しません。
●メニュー画面／使用しません。
●戦闘画面／使用しません

△ボタン

●フィールド画面
　１）メニュー画面を開きます。

●メニュー画面
　１）武器や防具に装着したマテリアを外します。

●戦闘画面
　１）キャラクターの行動(コマンド入力)する順番を他の順番待ちのキャラクターに変えます。

○ボタン

●フィールド画面
　１）キャラクターに話しかけます。
　２）落ちているアイテムを拾ったり、宝箱の中身を調べます。
　３）ハシゴの前で押すと、昇り降りできるようになります。
　４）お店で売り買いしたい武器や防具、アイテム等を決定します。
　５）エレベーターなどの仕掛け等のスイッチを押します。

●メニュー画面
　１）選択したコマンドの決定。

●戦闘画面
　１）選択したコマンドの決定。

□ボタン

●フィールド画面／使用しません。

●メニュー画面
　１）マテリア画面と装備画面の切り替え。

●戦闘画面
　１）押している間コマンドウィンドウを消して、バリアとマバリアゲージを表示します。

×ボタン

●フィールド画面
　１）フィールド移動中に押すと、キャラクターが走り出します。
　２）お店で売り買いしたい武器や防具、アイテム等をキャンセルします。

●メニュー画面
　１）メニュー画面を閉じます。
　２）選択したコマンドのキャンセル。

●戦闘画面
　１）選択したコマンドのキャンセル。

※L１＋L２＋R１＋R２＋スタート＋セレクトのボタンを同時に押すと、ソフトリセットをすることができます。

【フィールド画面での操作について】

冒険する舞台が、シリーズ初の3Dフィールドになった『ファイナルファンタジーVII』。すみずみまで移動できるフィールドは、まるで本当にその世界を動き回っている気分になります。状況に応じて切り替わる映画のワンシーンのような迫力のアングルに、あなたはきっと驚かれることでしょう。なおフィールドでは移動だけでなく、名前の入力や街の人々との会話、イベントゲームなどもあります。

●ワールドマップ画面の見方

冒険が進むと、写真のようなワールドマップ画面に出ることができます。画面の右下には、ゲーム世界の縮小マップが表示されます。マップ内の▽の形をした黄色い部分は、現在キャラクターが向いている方向と視野、赤い点はキャラクターの現在地です。マップ上に散らばる点(○の部分)は、街や村の場所を示しています。縮小マップを表示しているときにスタートかセレクトボタンを押すと、拡大マップ画面に切り換わります。ふたたびスタートかセレクトボタンを押すと、画面上からマップが消えます。縮小マップを表示したい場合は、もういちどスタートかセレクトボタンを押してください。

●名前入力のしかた

仲間と初めて出会ったとき、彼らの名前をつけることができます。まず、画面左下に並ぶ『ひらがな』『カタカナ』『えいすう』の中から、使いたい文字の種類のコマンドを選びます。それら3つのコマンドは、**L1**もしくは**R1**ボタンを押せば選べます。あとは方向キーで文字を選び、○ボタンを押して一文字ずつ入力してください。『スペース』は1文字分の空白を入れたいとき、『さくじょ』は不要な(もしくは入力ミスした)文字を削除したいときに選んでください。名前を入力し終わったら『けってい』、初期状態に戻したいなら『デフォルト』のコマンドを選んでください。

●会話シーンでのメッセージ選択

『ファイナルファンタジーVII』では人々と話しているとき、返答するメッセージもしくはリアクションをプレイヤーの意志で選択できる場合があります。その場合は方向キーの上下で、返答するメッセージもしくはリアクションを選んでください。

●お店や宿屋、初心者の館等を利用するとき

世界各地には宿屋をはじめ、様々なお店があります。次の冒険に備えて必要な品物を買いそろえたり、ゆっくり体を休めておきましょう(操作については8ページへ)。宿屋以外のお店では、余った武具やアイテムを売ることができます。ちなみに以下で紹介する以外にも、お店にはたくさんの種類があります。

宿屋

一晩泊まると、パーティメンバー全員のHPとMPを完全に回復します。また、戦闘時に受けたステータスの異常も回復します。宿泊代金は、宿屋によって違います。

武器屋

各キャラクターに装備できる、武器や防具を買うことができます。

アイテム屋

回復や攻撃など、様々な効果をもつアイテムを買うことができます。

アクセサリ屋

装備すると様々な特殊効果が得られる、アクセサリが買えます。

マテリア屋

ここでは、武具にとりつけると様々な効果を発揮する、マテリアという宝石が買えます。買い方は他のお店と同じですが、マテリアは武器や防具のようにまとめて買うことはできません。

初心者の館

場所は、七番街スラムにある武器屋の2階です。お店ではありませんが、ここの人々に話しかけると、ゲームのことがいろいろわかる仕組みになっています。

●イベントゲームについて

冒険中に発生するイベントの中には、コントローラの操作を必要とするものがあります。例えば、眼下の敵にタルをぶつけるイベントや体力を競うイベントなどがあります。メッセージや画面にヒントが隠されていますので、よく見てからチャレンジしてください。また、特別な操作は必要ありませんが、制限時間内にクリアしなくてはならないイベントもあります。途中でどうしてもプレイを中断したい場合は、セーブ後に終了するか(セーブについては33ページへ)、戦闘中にスタートボタンを押してポーズをかけましょう。

【戦闘画面の見方】

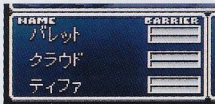
『ファイナルファンタジーVII（セブン）』の戦闘画面は、基本的に以下のようになっています。

❶ 戦闘中のメッセージが表示されます。

❷ パーティメンバーのグラフィックです。頭上の▽マークは、コマンドを選べるキャラクターを指しています。

❸ 敵キャラクターのグラフィックです

❼ 戦闘中、敵や味方から飛び出す数字は、白の数字がダメージ、緑の数字が回復したHPやMPの量を示しています。

❹ 戦闘中、セレクトボタンで出現するヘルプウィンドウ。選択したコマンドの説明やターゲットとなる敵のモンスター名などを表示します。

❻ 戦闘中に使えるコマンドです。身につけているマテリアにより、使えるコマンドは異なります。(各コマンドについては14ページへ)

❺ パーティメンバーたちの名前と、バリアゲージ&マバリアゲージです。ゲージはコマンドウィンドウで隠れていても、□ボタンを押すと見ることができます。戦闘開始時、バリアとマバリアゲージはからっぽですが、『バリア』というマテリアを装着すると、受けるダメージを半分におさえる魔法が唱えられます。上のバリアゲージや下のマバリアゲージは、1回唱えるだけで満タンになり、0になるまで防御効果が持続します。ちなみに『バリア』は敵の物理攻撃を、『マバリア』は魔法攻撃を防御します。ボスクラスの敵と戦うときに唱えるとよいでしょう。(マテリアについては21ページへ)

●戦闘のフォーメーションについて

敵の出現パターンには、通常の戦闘以外に、このようなフォーメーションがあります。注意すべき点は、敵味方ともに相手に背中を向けている場合、受けるダメージが2倍になることです。

❽

パーティメンバーの現在の状態を表す、ステータスウィンドウです。ウィンドウの左から、現在のHP残量・HP最大値(もしくは変化したステータス名)・現在のMP残量・リミットゲージ・タイムゲージです。

ちなみに各キャラクターのHPとMPの下に、HPとMPの残量が一目でわかるゲージがあります。満タンの状態ではゲージは青色ですが、減っていくにつれて赤色に変化していきます。

『先制攻撃のチャンス!』

敵が攻撃してくる前にコマンドを入力できる、味方に有利なフォーメーションです。

『バックアタック!』

後ろから敵に攻撃され、前衛・後衛が逆になってしまいます。しかも敵に必ず、先制攻撃をされてしまいます。味方に不利なフォーメーションです。

『サイドアタック!』

敵をはさんで、両側から攻撃できます。『チェンジ』のコマンドで隊形を変えることはできませんが、味方に有利なフォーメーションといえます。

『はさみうち!』

『サイドアタック!』とは逆に、敵にはさまれたときのフォーメーションです。敵の先制攻撃を必ず喰らい、逃げることもできません。魔法などで敵全体を攻撃することはおろか、『チェンジ』のコマンドで隊形を変えることもできません。味方にとても不利なフォーメーションです。

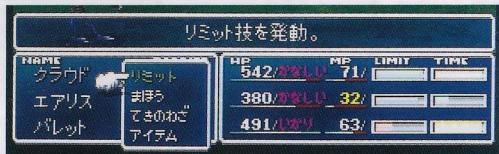
【ATB（アクティブ・タイム・バトル）について】

『ファイナルファンタジーⅦ（セブン）』の戦闘では、時間の流れのあるATB（アクティブ・タイム・バトル）システムを採用しています。これは敵味方関係なく、タイムゲージが満タンになったキャラクターから、コマンドを選ぶしくみです。敵の動きや変化にあわせて、各種のコマンドを選んで戦ってください。

●戦闘コマンドについて

コマンドウィンドウに表示される以下のコマンドは、ゲームの進行やキャラクターによって変わってきます。

『たたかう』

装備している武器で攻撃します。攻撃対象を選ぶときに味方を選択して、同士うちにすることもできます。『まほう』等のコマンドに関しても同様です。

『リミット』

リミットゲージは敵の攻撃を受けるとたまりはじめ、フルになるとゲージが点滅して、リミットブレイクという状態になります。すると『たたかう』が『リミット』というコマンドに変わり、選ぶとリミット技と呼ばれる各キャラクター独自の技を出します。リミット技を出さずに戦闘が終わった場合は、次の戦闘に持ち越すことができます。その場合『たたかう』コマンドは、ずっと『リミット』のままです。リミットゲージは敵から受けるダメージが多ければ多いほど、たまるのが早くなります(リミットについては28ページへ)。

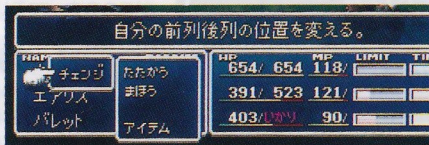
『まほう』

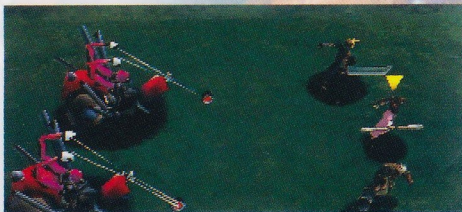
武器や防具に魔法系のマテリアを装着することで、ウィンドウに表示されるコマンドです(マテリアについては21ページへ)。コマンド選択後に唱える魔法を選び、誰に対して使うのかを決めます。例えば攻撃魔法なら敵を選び、回復魔法なら仲間を選択します。MPの消費量は『ぜんたいか』マテリアを組にした全体魔法も、単体魔法と変わりません（全体化された魔法は名前の後に赤い矢印がつきます）。ちなみに現在唱えられない魔法は、名前が灰色で表示されます。

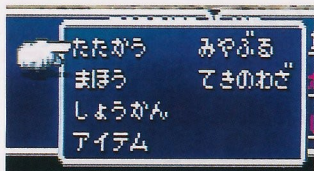
『アイテム』

攻撃や回復効果をもつ、戦闘用アイテムを使うことができます。アイテムを選んだ後、誰に対して使うのかを決めます。例えば攻撃アイテムなら敵を選び、回復アイテムなら仲間を選択します。(アイテムについては19ページへ)

『チェンジ』

戦闘コマンドのウィンドウ左端から、さらに左を押すと現れるコマンドです。キャラクターの前列、後列の位置を変えることができます。後列に配置したキャラクターは、敵から受けるダメージは減りますが、敵に与えるダメージも減ってしまいます。前列に配置すれば、その逆の効果になります。ちなみにチェンジした状態は、次の戦闘には持ち越せません（変更した隊形を固定したい場合は27ページへ）。

『ぼうぎょ』

戦闘コマンドのウィンドウ右端から、さらに右を押すと現れるコマンドです。次のタイムゲージがたまるまで、敵から受けるダメージを通常の半分に減らすことができます。

『たいきゃく』

L１と**R１**ボタンを同時に押し続けると、戦闘から逃げ出すことができます。戦う敵やフォーメーションによっては、逃げられないときもあります。(フォーメーションについては13ページへ)

●その他のコマンドについて

冒険が進むと数多くのマテリアが手に入ります。その中には、戦闘中に使えるコマンドを追加するマテリアもあります。例えば『しょうかん』や『みやぶる』、『てきのわざ』などです。これらのコマンドは、そのマテリアを装着したキャラクターのみ使うことができます。(マテリアについては21ページへ)

●戦闘の終了

戦闘はすべての敵を倒すか、敵味方どちらか全員が逃げ出すまで続けられます。無事に敵に勝つと、お金(ギル)・アイテム・経験値(EXP)・マテリアを成長させるＡＰ(アビリティポイント)がもらえます(マテリアについては21ページへ)。これらの数値は、敵の種類や数によって異なります。

●ゲームオーバー

パーティ全員が戦闘不能、もしくは石化の状態で全滅となり、ゲームオーバーの画面が現れます。ふたたびプレイしたい場合は、ゲームオーバー画面で○ボタンを押してください。

『NEW GAME』もしくは『つづきから』を選ぶ画面になりますので、セーブしたデータファイルがなければ『NEW GAME』、あれば『つづきから』を選んでください。(ロードについては5ページ、セーブについては33ページへ)

●戦闘中に起こるステータスの変化

攻撃を受けたキャラクターは、ステータスが下のような異常な状態になることがあります。多くの異常は、戦闘中なら『エスナ』の魔法や『万能薬』等のアイテムで治せます。また、それらの異常は戦闘終了後に自然治癒します。ただし『ひんし』『せんとうふのう』『いかり』『かなしい』の４つは、特定の魔法もしくはアイテムを使わないと治りません。すべての異常は、宿屋やテントを利用すれば治せます。戦闘中に変化するステータスは、以下で紹介する他にもたくさんあります。

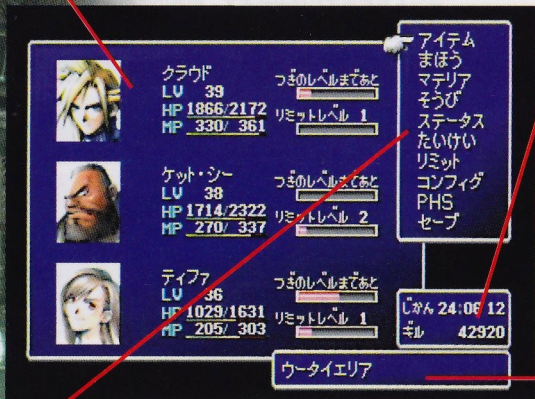
各異常の名称	症状／治す方法
すいみん	目覚めるまでコマンド入力ができません／『万能薬』のアイテム・敵か味方の攻撃
どく	ターンごとにＨＰが減っていきます／『毒消し』『万能薬』のアイテム・『ポイゾナ』の魔法
いかり	受けるダメージが倍増、リミットゲージのたまり方が早くなります。物理攻撃での命中率が下がります／『鎮静剤』のアイテム
かなしい	与えるダメージが低下、リミットゲージのたまり方も遅くなります／『興奮剤』のアイテム
せきか	石に変化、コマンド入力ができません。全員石化するとパーティ全滅になります／『金の針』『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法
こんらん	敵味方の区別なく攻撃します／『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法・敵か味方の攻撃
ちんもく	魔法が唱えられなくなります／『やまびこえんまく』『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法
マヒ	マヒしてしまい、コマンド入力ができません／『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法
くらやみ	物理攻撃の命中率が下がります／『目薬』『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法
カエル	カエルに変化、攻撃力と防御力が下がります。『トード』以外の魔法が唱えられなくなります／『乙女のキッス』のアイテム・『トード』の魔法
ミニマム	体が小さくなり、攻撃力と防御力が下がります／『うちでのこづち』のアイテム・『ミニマム』の魔法
ひんし	残りＨＰが少ない危険な状態です／『ポーション』系のアイテム・『ケアル』系の魔法
せんとうふのう	ＨＰが０になり、何もできない状態です。全員戦闘不能になるとパーティ全滅になります／『フェニックスの尾』のアイテム・『レイズ』系の魔法
じょじょにせきか	ターンごとに体が、じょじょに石化していきます／『金の針』『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法
しのせんこく	数字がカウントされ、０になると戦闘不能になります／カウント内で戦闘を終了させる
バーサク	コマンド入力不可、敵に物理攻撃をし続けます／『万能薬』のアイテム・『エスナ』の魔法

【メニュー画面の見方】

フィールド画面で△ボタンを押すと呼び出せるメニュー画面には、以下のような意味があります。

❶ 現在のパーティメンバーそれぞれの状態を表示。左から、キャラクターの顔・名前・レベル・現在のHP/HP最大値・現在のMP/MP最大値を表しています。さらにあとどのぐらいで次のレベルに到達するか、どのぐらいでリミット技が出せるようになるかが一目でわかるゲージも用意されています。

❸ 現在までの総プレイ時間と、現在のパーティ所持金（単位はギル）が表示されます。

❹ 現在、パーティがいる場所の名前を表示します。

❷ メニュー画面で使用できるコマンドです。『PHS（ピーエイチエス）』や『セーブ』など、パーティがいる場所によっては使用できないコマンドもあります。また『PHS（ピーエイチエス）』と『マテリア』のコマンドは、それぞれ『PHS（ピーエイチエス）』と『マテリア』というアイテムを手に入れないと使うことはできません。(各コマンドについては、アイテムは19ページ、まほうは20ページ、マテリアは21ページ、そうびは24ページ、ステータスは25ページ、たいけいは27ページ、リミットは28ページ、コンフィグは29ページ、PHS（ピーエイチエス）は32ページ、セーブは33ページへ)

※『マテリア』『PHS（ピーエイチエス）』のコマンドは、物語が進むと使うことができます。

【メニュー画面のコマンドについて】

メニュー画面で使える10のコマンドは、それぞれ以下のような意味と使い方があります。操作方法は、方向キーの上下でコマンドを選び、○ボタンを押して決定します。

●アイテム

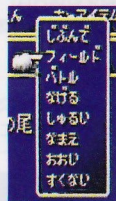
『ポーション』や『フェニックスの尾』など、おもに回復や治療用アイテムを使うコマンドです。このコマンドを選択すると右の画面になります。『つかう』以外のコマンドを選ぶには、いったん×ボタンを押してから他のコマンドを選んでください。

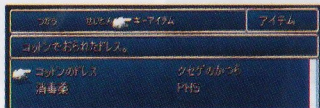
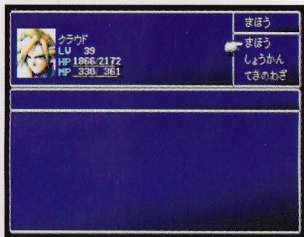
『つかう』

持っているアイテムを使うコマンドです。使うアイテムを選んだあと、誰に対して使うのかを決めます。使えないアイテムは名前が灰色になっています。アイテムを選ぶときに**L1**もしくは**R1**ボタンを押すと、1画面単位でスクロールバーがジャンプします。

『せいとん』

アイテムを整理するコマンドです。順番は下記の7項目別に並べ換えることができます。

- 『じぶんで』・・・・・自分の好きなように並べ換えられます。
- 『フィールド』・・・・フィールドマップ上で使えるアイテムから順に並べ換えます。
- 『バトル』・・・・・・戦闘時に使えるアイテムから順に並べ換えます。
- 『なげる』・・・・・・戦闘時に投げられるアイテム順に並べ換えます。
- 『しゅるい』・・・・・武器や防具といった、同じ種類のアイテムごとに並べ換えます。
- 『なまえ』・・・・・・あいうえお順に並べ換えます。
- 『おおい』・・・・・・アイテムの数が多い順に並べ換えます。
- 『すくない』・・・・・アイテムの数が少ない順に並べ換えます。

『キーアイテム』

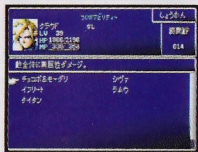
現在持っている、ゲーム進行に関わる重要アイテムを表示します。

●まほう

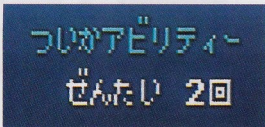
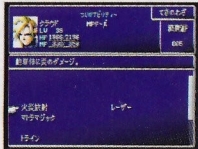
メニュー画面の状態で、回復や治療の魔法を唱えたり、召喚魔法、敵の技などの魔法をチェックしたりできます。このコマンドを選択すると、左のような画面になります。そこで3つのコマンドを選ぶ前に、**L1**もしくは**R1**ボタンを押すと、最初のメニュー画面に戻ることなく、他のパーティメンバーを選べます。このことは『マテリア』『そうび』『ステータス』『リミット』などのコマンドにもあてはまります。

『まほう』

魔法を使うコマンドです。唱える魔法を選んだ後、誰に対して使うのかを決めます。現在唱えられる魔法は白、唱えられない魔法は灰色で名前が表示されます。各魔法を唱える場合は、装備している武器や防具に魔法系のマテリアを装着してください(魔法系マテリアについては23ページへ)。魔法を選ぶときに**L1**もしくは**R1**ボタンを押すと、ウィンドウが1画面単位でジャンプします。

『しょうかん』

現在唱えられる召喚魔法(召喚獣)の名前と、その効果を表示するコマンドです。召喚魔法を唱える場合は、装備している武器や防具に召喚魔法系のマテリアを装着してください。(召喚魔法系マテリアについては23ページへ)

『てきのわざ』

覚えた敵の技名と、その効果を表示するコマンドです。敵の技を覚えるには、装備している武器や防具に『てきのわざ』というマテリアを装着してください。

★ついかアビリティについて

『ぜんたいか』などの特定のマテリアを装着して特殊な効果が追加されたときに、その効果が表示されます。

SLPS 00700～00702

●マテリア

武器や防具の穴にマテリアと呼ばれる宝石を装着すると、様々なアビリティ(特殊効果)が使えるようになります。マテリアを装着したり、そのマテリアのアビリティが知りたい場合は、このコマンドを選んでください。マテリアを装着するには、まず指カーソルを武器や防具の穴に移動させて○ボタンを押します。すると誰もつけていないマテリアが表示されますので、その中から装着したいマテリアを選んで○ボタンを押してください。穴から取り外したい場合は、マテリアを装着している穴を選んで△ボタンを押してください。

❶ 現在装備している武器と防具にあいている、穴の数がわかります。

❷ その穴にはめているマテリアのアビリティを説明します。

❸ その穴にはめているマテリアの名前・レベル・AP(アビリティポイント)・次のレベルまで必要なAP・今後覚えるアビリティの名前・装備効果などが表示されます。

※❹と❺については、次のページで説明します。

AP(アビリティポイント)

そのマテリアに対して、現在まで獲得しているAP(アビリティポイント)です。APは戦闘に勝つと手に入ります。ただし武器や防具に装着していない(持っているだけの)マテリアには、APは入りません。APが“つぎのレベルまであと”の右に表示された数値を超えると、そのマテリアはレベルアップします。レベルアップすると使えるアビリティが増えたり、効果がパワーアップします。レベルは一部のマテリアを除き、最高★5つの状態まで上がります。

アビリティリスト

そのマテリアを装着することにより、使えるアビリティが表示されます。名前が白く表示されているのが、現在使えるアビリティです。逆に名前が灰色で表示されているアビリティは、まだ使うことはできません。

そうびこうか

特定のマテリアを装着すると、力・魔力・MAXHP(HPの最大値)・MAXMP(MPの最大値)等のステータスが変化します。それぞれアップしたときは黄色い数字、ダウンした場合は赤い数字で表示されます。

❹ 指カーソルを『チェック』の部分にあわせて○ボタンを押すと、マテリアの装着効果により、そのキャラクターが戦闘中に使えるコマンドや魔法を確認できます。『せいとん』では、装着していないマテリアを整理したり、装着しているマテリアすべてを外すことができます。また、不要なマテリアを捨てることもできます。

❺ マテリア穴の部分に指カーソルを移動させて○ボタンを押すと、現在持っている(誰も装着していない)マテリアと、それを装着した場合の効果を表示します。

SLPS 00700～00702

★マテリアは大きく分けて５種類ある★

登場するマテリアにはいろんな種類があります。発揮できるアビリティにより、大きく分けて以下の５種類があります。

★独立系マテリア

紫色のマテリア。ＨＰの最大値や強さなど、おもにキャラクターのステータスを上昇させます(ステータスについては25ページへ)。

★支援系マテリア

青色のマテリア。『ぜんたいか』や『ＨＰまほう』など、他のマテリアと組み合わせて効果を発揮するマテリアです。

このマテリアを武器や防具に装着するときは、必ずふたつ連結した連結穴(入れる穴は左右どちらでもよい)につけるようにしてください。空いたもう片方の穴にコマンド系や魔法系マテリアなどをはめ込むと、それらのマテリアのアビリティが、支援系マテリアのアビリティによって、より強力な効果を発揮します。

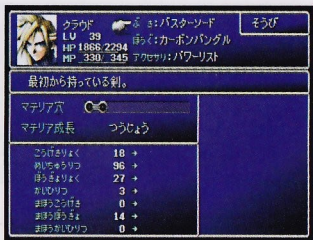
★コマンド系マテリア

黄色のマテリア。『ぬすむ』や『なげる』など、戦闘中に使えるコマンドの種類が増えます。

★魔法系マテリア

緑色のマテリア。さまざまな攻撃魔法や回復魔法を唱えられるようになります。

★召喚魔法系マテリア

赤色のマテリア。戦闘中に召喚魔法を唱えて、頼もしい召喚獣を呼び出すことができます。

●そうび

各キャラクターに武器や防具、アクセサリを装備するコマンドです。せっかく入手した武器や防具も、この画面で装備しないと効果はありません。

『ぶき』

装備すると、基本的に攻撃力と命中率のステータスが変化します(ステータスについては25ページへ、装備を変えたい場合は、現在装備している武器を選んで○ボタンを押します)。他に装備可能な武器を持っていれば、右下のウィンドウに交換できる武器が表示されます。その中から装備したい武器を選んで○ボタンを押してください。その場合、各ステータスの変化が一目でわかるよう、画面下に縦2列の数値が表示されます。左側の数値が現在装備している武器のもので、右側の数値が新たに装備しようとする武器のものです。黄色い数値が現在よりもプラス、赤い数値が現在よりもマイナスになるという意味です。ちなみに装備している武器を外したい場合は、その武器を選んで△ボタンを押してください。

『ぼうぐ』

装備すると、基本的に防御力と回避率、魔法防御と魔法回避率のステータスが変化します。装備のしかたや画面の見方などは、基本的に武器の場合と同じです。

マテリア穴

その武器や防具にあいている、マテリア穴の数を表示します(マテリアについては21ページへ)。連結されている穴は、支援系のマテリアを他系統のマテリアと組み合わせて、アビリティ(特殊効果)をパワーアップさせるためのものです。

マテリア成長

マテリアの成長速度を示しています。成長する速度は、武器や防具によって異なります。『つうじょう』は変化がなく、『2ばい』は獲得するAP（アビリティポイント）が倍になります。また、マテリアがまったく成長しない武器や防具もあります。

『アクセサリ』

装備すると様々な効果を発揮します。アクセサリによっては、ステータスに変化をおよぼすものもあります。装備のしかたは、基本的に武器の場合と同じです。

●ステータス

キャラクターの現在のステータスを表示します。○ボタンを押すと、現在の属性を示す画面に切り替わります。

❶ 現在のパーティメンバーそれぞれの状態を表示しています。左から、キャラクターの顔・名前・レベル・現在のHP/HP最大値・現在のMP/MP最大値・経験値の合計値の順に表示しています。さらに次のレベルアップまでに必要な経験値の量や、どのぐらいでリミット技が出せるようになるかがわかるゲージもあります。(リミット技については28ページへ)

❸ そのキャラクターが使える、戦闘コマンドのウィンドウが表示されます。(戦闘コマンドについては14ページへ)

❷ 現在のパーティメンバーそれぞれのステータス値を表示。上から、力・素早さ・体力・魔力・精神・運・攻撃力・命中率・防御力・回避率・魔法攻撃・魔法防御・魔法回避率となっています。

❹ 装備している武器や防具の名前とマテリア穴の数、装着しているマテリアの系統(色)の他、キャラクターが装備しているアクセサリ名も表示します(マテリアについては21ページへ)。

❶ ぞくせい

各キャラクターはそれぞれ、特定の武器や防具、アクセサリを装備することで、攻守ともに属性と呼ばれる特別な効力を得ることができます。その場合は、得られた属性の頭文字が白く表示されます。
属性には炎・冷・雷・土・毒・重・水・風・聖の9種類があります。

こうげき

その属性を弱点とする敵を攻撃したとき、通常の約2倍のダメージを与えられます。反対に敵がその属性に耐性があった場合、与えるダメージは通常の半分、もしくは無効・吸収される恐れがあります。

各属性での攻撃効果

- **炎**…火の効果。獣や氷の敵に有効。
- **冷**…氷の効果。寒さに弱い、もしくは火の敵に有効。
- **雷**…電撃の効果。機械でできた敵に有効。
- **土**…大地の力で攻撃。飛んでいる敵には効かない。
- **毒**…毒状態にする。毒系の敵には効かない。
- **重**…重力を使った攻撃。
- **水**…大地の恵みの水を呼ぶ。火の敵に有効。
- **風**…大気の風を呼び起こす。飛んでいる敵に有効。
- **聖**…星の力を呼び起こす。暗黒の敵に有効。

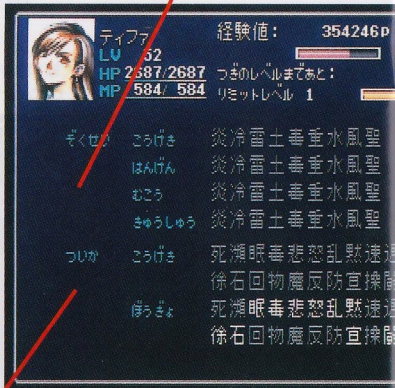
はんげん

敵からその属性の攻撃を受けた場合、受けるダメージを通常の半分に減らします。

むこう

敵からその属性の攻撃を受けた場合、まったくダメージを受けません。

きゅうしゅう

敵からその属性の攻撃を受けた場合、ダメージを自分のHPとして吸収できます。

❷ ステータス

特定の武器や防具には、攻撃時にステータス異常を相手に与えるものと、敵から受けるステータス異常を防ぐ効果を持つものがあります。現在装備している武器や防具にそのような効果がある場合、その属性の頭文字は白く表示されます。

こうげき……………敵を攻撃したとき、通常のダメージに加えて、その属性のステータス異常も相手に与えられます。(例えば毒や眠り)

●たいけい

キャラクターの位置を替えたいときや、前列・後列に変更したいときに使うコマンドです。位置を変える場合はまずキャラクターを選択した後、移動させたい場所(もしくは位置を交換したいキャラクター)を選びます。前列・後列を変更する場合は、キャラクターに指カーソルをあわせた状態で○ボタンを2回押します。

前列

攻撃力アップのかわりに、防御力が低下します。ただし魔法に対する攻撃力と防御力は変わりません。

後列

防御力アップのかわりに、攻撃力が低下します。ただし魔法に対する攻撃力と防御力は変わりません。

ぼうぎょ……………そのキャラクターが敵からステータス異常の攻撃を受けたとき、その属性の攻撃は防ぐことができます。(例えば毒や眠り)

代表的なステータスの意味

死……戦闘不能
眠……睡眠
悲……悲しい
乱……混乱
速……ヘイスト
止……ストップ
小……ミニマム

瀕……瀕死
毒……毒
怒……怒り
黙……沈黙
遅……スロウ
蛙……カエル
徐……徐々に石化

石……石化
物……バリア
反……リフレク
防……メガバリア
操……操られている
無……無敵
暗……暗闇

回……リジェネ
魔……マバリア
宣……死の宣告
闘……バーサク
マ……マヒ

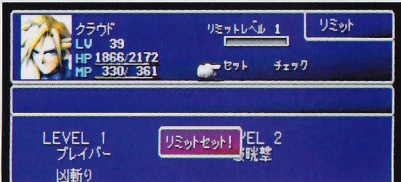
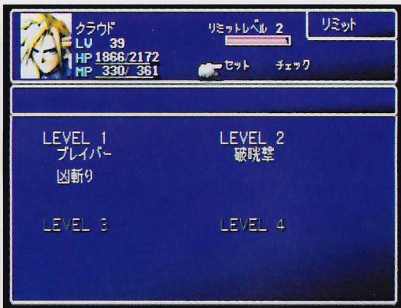
●リミット

戦闘のリミットブレイク時に出せるリミット技を選んだり、技の効果を知ることができます。また右上には、次回のリミットブレイク発動までを示すリミットゲージもあります。

リミット技は、最初はレベル１の技しか使えませんが、戦闘回数を重ねることによって、よりレベルの高い技を覚えていきます。使う技を選ぶ場合は、画面中の『セット』の部分に指カーソルを移して○ボタンを押します。次に画面下に白い文字で表示されている『BREAK LEVEL』をセット(選択)してください。最後に『BREAK LEVEL』を変えるかどうか質問してきますので、変えたい場合は『はい』、変えたくない場合は『いいえ』を選んでください。『はい』を選びますと、それまでたまっていたリミットゲージが０の状態に戻ります。

リミット技の効果が知りたければ、画面中の『チェック』の部分に指カーソルを移して○ボタンを押します。まず知りたい技のレベルを選び、次にその技の名前を選びます。

★『いかり』と『かなしい』のステータスに注意★

ステータスが『いかり』の状態になると、リミットゲージのたまり方が早くなります。『かなしい』の状態だとその逆になります(くわしい状態の説明は１７ページへ)。『いかり』の状態ではゲージの色が赤く、『かなしい』の状態だとゲージの色は青く表示されます。

●コンフィグ

ゲームのシステムを、自分の好みに応じて変更できるコマンドです。操作は基本的に方向キーで行います。

バトルの画面の動き方を選ぶ。　コンフィグ

ウィンドウカラー
サウンド　モノラル　ステレオ
コントローラー　ノーマル　カスタム
カーソル　しょき　きおく
ATB　アクティブ　おすすめ　ウェイト
バトルスピード　はやい　おそい
バトルメッセージ　はやい　おそい
フィールドメッセージ　はやい　おそい
カメラアングル　オート　こてい
まほうのならびかた　NO. 5　かんせつ　かいふく　こうげき

『ウィンドウカラー』

ウィンドウ背景の4スミの色をＲＥＤ＝赤、ＧＲＥＥＮ＝緑、ＢＬＵＥ＝青の3色で自由に変更できます。まず○ボタンを押して、右のウィンドウに指カーソルを移動させたら、方向キーで色替えしたいウィンドウ部分(選べるのは4スミのみ)を選んで、○ボタンを押します。するとＲＥＤ、ＧＲＥＥＮ、ＢＬＵＥの3色で、ウィンドウ内の色を調節できるようになります。方向キーの左右で色を変えて、×ボタンを押してください。4スミそれぞれの色替えを終えたら、最後にもういちど×ボタンを押します。

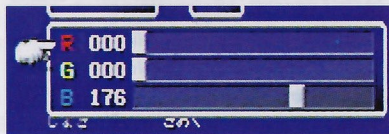
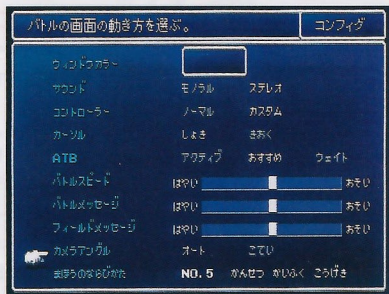
『サウンド』

サウンドモードをモノラル、ステレオの中から好きなタイプに変更できます。

モノラル

モノラルサウンド対応のテレビ、またはスピーカーで楽しめます。

ステレオ

ステレオサウンド対応のテレビ、またはスピーカーで楽しめます。

『コントローラ』

コントローラの操作をノーマル、カスタムの2通りから選択できます。カスタムにするには、まずは○ボタンを押してウィンドウを出現させ、次にスタートボタンを押します。するとウィンドウの左端に指カーソルが出ます。方向キーの上下で変更するボタンを選び、いれ換えたいボタンを押してください。カスタムしたいボタンの変更が終わったら、最後に方向キーの左か右を押してください。(初期状態の操作方法については8ページへ)

『カーソル』

ウィンドウを閉じても、最後にあった指カーソルの位置を記憶するかどうかを選択できます。

しょき

ウィンドウを開いたとき、指カーソルの位置をいちばん上にしておきます。

きおく

ウィンドウを開いたとき、指カーソルの位置を前回選んだコマンドの位置に記憶させておきます。

『ATB』

戦闘時の時間の進み方を以下の3つの中から選べます。

アクティブ

魔法やアイテムなど、コマンドを選んでいるあいだでも時間が流れます。上級者向き。

おすすめ

魔法やアイテムなどを使った際の画面効果が出ているあいだは時間が止まります。中級者向き。

ウェイト

魔法やアイテムなど、コマンドを選んでいるあいだは時間が止まります。初心者向き。

『バトルスピード』

戦闘時の時間（タイムゲージ）の進むスピードを変えられます。

『バトルメッセージ』

戦闘時に表示されるメッセージのスピードを変えられます。

『フィールドメッセージ』

フィールド画面で表示されるメッセージのスピードを変えられます。

『カメラアングル』

戦闘時の画面の動き方を選べます。

オート

カメラアングル(視点)がめまぐるしく変化、臨場感あふれる戦闘が展開されます。

こてい

敵と出会ったときのカメラアングル(視点)のまま、戦闘が展開されます。

『まほうのならびかた』

戦闘中に唱える魔法を選ぶとき、ウィンドウ内に並ぶ順番を6種類(No.1～6)の中から選べます。

●PHS(パーティ編成システム)

ゲームが進んで仲間が3人以上に増えると、クラウド以外の残りふたりのパーティメンバーを決めなければなりません。それには『PHS(ピーエイチエス)』というアイテムが必要(ただし一部のイベントは除く)で、これは物語が進めば手に入れられます。ただしメンバーの入れ替えは、ワールドマップ画面といくつかのセーブポイントでのみ実行できます。パーティメンバーの入れ替えは、下記の手順で行います。

まずはパーティから外したいキャラクターを選びます。そのキャラクターに指カーソルをあわせ、○ボタンを押します。(ちなみに、もういちど○ボタンを押すと、そのキャラクターのくわしいデータが表示されます。ただしデータが表示されるのは、クラウド以外のキャラクターに限ります)

次に控えているキャラクターに指カーソルを移し、パーティに入れたいキャラクターを選んで○ボタンを押します。(控えているキャラクターに指カーソルをあわせて○ボタンを2回押すと、そのキャラクターのくわしいデータが表示されます)

●セーブ

セーブポイントがある場所で、このコマンドを実行すると、それまでのゲーム内容を記録することができます。ワールドマップ上では、どこにいても△ボタンでメニュー画面を開けば、セーブすることができます。

フィールド画面でセーブするには、まずセーブポイントまでキャラクターを移動させます。すると自動的に、セーブ方法を説明するウィンドウが開きます。いったん○ボタンでウィンドウを閉じて、△ボタンでメニュー画面を開きます。開いたら方向キーで、いちばん下の『セーブ』コマンドを選び○ボタンを押します。方向キーの上下で指カーソルを動かし、『SLOT1』もしくは『SLOT2』のどちらかから、メモリーカードを差し込んであるほうのスロットを選択します。

ちなみに購入した直後のメモリーカードは、フォーマットされていません。その場合、フォーマットしてよいかどうか尋ねてきますので、画面の指示に従ってフォーマットしてください。方向キーの上下で指カーソルを動かし、『SLOT 1』もしくは『SLOT 2』のどちらかから、メモリーカードを差し込んであるほうのスロットを選択します。

最後に、セーブデータを入れるファイルを方向キーの上下で選び、○ボタンを押して決定します。画面上では３つしか見えませんが、方向キーを下に押すと他のセーブファイルが出てきます。１枚のメモリーカードで、最大15のセーブファイルができます。ただし他のゲームデータがすでに入っていた場合は、そのぶんセーブできるファイル数が減ります。

【登場する乗り物・マシン】

冒険が進むと、様々な乗り物で移動できるようになります。これらの乗り物を利用すれば、徒歩では行けないような場所にも、行くことができます。登場する乗り物やマシンは、以下で紹介する以外にもたくさんあります。

★チョコボ★

『チョコボよせ』というマテリアがあれば、ワールドマップの特定の地域で捕まえることができます。川、海、山地以外の場所を移動することができ、特殊な敵以外とは遭遇しなくなります。ただし同じチョコボに何回も乗ることはできません。×ボタンを押すと降りられますが、その後チョコボは逃げてしまいます。ふたたび乗るためには、もういちど捕まえてください。操作方法は×ボタン以外は、徒歩の場合と変わりません。

★飛空艇(ハイウインド)★

もっとも速く移動できる、空飛ぶ巨大な乗り物です。山を除く、ワールドマップ上ほとんどの部分を飛行できます。飛空艇に乗り込むには、機体の近くで○ボタンを押してください。もういちど○ボタンを押すと前進します。前進中に、方向キーの左の**L 1**ボタンを押すと左へ急旋回、右と**R 1**ボタンを押すと右へ急旋回できます。さらに方向キーの上を押すと上昇、下を押すと下降します。着陸したいときは、×ボタンを押して下さい。ブリッジ画面には、△ボタンを押すと切り換わります。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ“PlayStation”専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の“PlayStation”にのみ対応しています。海外仕様の“PlayStation”では使用できません。●「解説書」および“PlayStation”本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを“PlayStation”本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトル等が印刷されている面)を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後“PlayStation”本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●“PlayStation”本体をスクリーン投影方式のテレビ(プロジェクション・テレビ)には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

SQUARESOFT

株式会社スクウェア 〒153東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
スクウェア ユーザーサポート PHONE 03-5496-7117

SLPS 00700～00702